

平成 20 年 8 月 13 日  
三菱 UFJ 証券株式会社

### 三菱 UFJ 証券および Tata Capital Limited の業務提携について

三菱 UFJ 証券(取締役会長兼最高経営責任者:五味康昌)と Tata Capital Limited(Managing Director &CEO: Praveen P. Kadle、本社:ムンバイ、以下「タタ・キャピタル」)は業務提携に関する覚書を締結致しました。これにより両社はインド株売買サービス業務を始め投資銀行業務、インド債券市場への投資促進、タタ・キャピタルの提供する投資 IT ツール構築支援等、様々な分野で協力関係を強化して参ります。

三菱グループとタタ・グループとは歴史的な協力関係を有しており、強固な人的関係も構築しております。こうした環境の下、タタ・グループにおいて投資銀行の役割を担うタタ・キャピタルと当社は、多くの案件で協力体制を作り、実績を挙げて参りました。主な内容としては、タタ・グループの不動産ファンドへの当社の自己投資(30 百万米ドル)およびグループ会社への販売(50 百万米ドル)、タタ・グループの大規模 M&A 案件の資金調達支援等があります。こうした実績を踏まえ、今般、業務提携を結び協働するビジネスの基本方針や戦略を共有することで、両社の関係を更に強化することに合意しました。

当社は本年 4 月よりインド現法を設立し営業を開始しておりますが、本邦および欧米の機関投資家に対し、インド株売買サービスを提供するためタタ・キャピタルの証券子会社が発行するリサーチレポートを活用し、当社のお客様に提供することでタタ・キャピタルとの連携を行って参ります。タタ・キャピタルのノウハウを活用し、当社のお客様により質の高いインド株取引のサービスが提供出来ると期待しています。

投資銀行業務では、当社および海外現法において、タタ・グループの優良企業を中心にインド有力企業のグローバル展開をサポートし、本邦および欧米市場での資金調達・M&A の仲介を行います。また、本邦法人顧客のインド進出や現地でのファイナンスにおいても共同でお手伝いします。

インド債券市場への投資促進においては、当社はタタ・キャピタル主導での社債、地方債等の市場創設、発展に向けた協力を行って参ります。

また、タタ・キャピタルの投資 IT ツール構築への協力では、投資家がインターネットや携帯電話から証券売買を行うシステム構築について、当社のノウハウを提供し支援します。

当社とタタ・キャピタルは今回の業務提携を促進するため、本年 9 月に当社社員を 1 名出向派遣し、同社の投資銀行業務に従事させることで合意しています。またタタ・キャピタルから当社への人材の受け入れも予定しています。

当社はアジア全域にわたる業務展開を図るため、東南アジア各国で広範に証券業務を展開するシンガポールの Kim Eng Holdings Limited と業務提携し、アジア株およびアジア株投資信託の内外のお客様への提供を進めております。インドにおいては、本年 4 月に設立した当社現地法人、三菱 UFJ セキュリティーズ(インド)の事業拡大と共に、当社とタタ・キャピタルの業務提携によりインド市場の膨大なポテンシャルを実現し、当社の「オールアジア」体制をますます強固なものに確立して参ります。

### **【タタ・キャピタルについて】**

インドの最有力コングロマリットであるタタ・グループの持株会社 Tata Sons の 100%子会社として 2007 年 6 月に設立された、グループの金融中核会社（資本金約 495 百万ドル、従業員数約 5,000 名）です。グループのファイナンス機能提供に加え、個人・中小企業向け融資、株式ブローカレッジ、投資銀行、プライベートエクイティ、ウェルスマネジメント等、多彩な業務を提供しています。

### **【三菱 UFJ セキュリティーズ（インド）について】**

当社が本年 4 月に設立、営業開始した現地法人(会長：菅谷 弘、社長：長村道春)です。業務内容は、インド企業等の海外資金調達・日印 M&A 等の案件の提案、不動産・インフラ投資ファンドやインド関連金融商品の紹介、インド株関連ニーズに係る情報提供です。

以 上

この件に関する問合せ先：

三菱 UFJ 証券経営企画部広報室 03-6213-6584